

保育所入所児童を募集

昭和五十四年四月保育所入所児童をつぎのとおり募集します。希望者は市・社会福祉事務所に申し込みください。

受付期間 十二月十一日(月)～十二月二十日(休)まで

入所資格 十日町市に住民登録してあり、保育に欠ける児童

提出書類 保育所入所申請書(用紙は市・社会福祉事務所及び各保育所にあります)

その他 母親が内職をしている場合は事業主の証明書(所定の用紙)



明窓会が点字カレンダーを寄贈

目の見えなにかたに光をと、ボランティア活動を続けている十日町明窓会(小杉洋司会長)では、54年度点字カレンダー50部を作成し、35名の盲人と、中魚沼、十日町の各市町村に寄贈しました。このカレンダーは、B5判26ページで、日曜表のほか、盲人たちの俳句、年中行事など内容豊富。会員13名が3ヵ月あまりかけてできあがったものです。盲人部会会長の小池琴二さんは、会員一同、明窓会の皆さんの熱意に感謝していると語っていました。

○.....として保存してください.....○

用紙)が必要。また祖父母、父母等が病気の場合は医師の診断書(六十五歳以上は除く)が必要。入所選考にあたり、幼稚園やへき地保育所に入園が決定されている児童については選考の対象から除外となります。	募集予定人員	33人
十日町保育所	川治保育所	28人
十日町西保育所	高山保育所	24人
鑑島保育所		13人

北原保育所	19人
十日町幼児園	30人
北越保育園	24人
四日町保育園	35人
山本愛泉保育園	18人
森の保育園	31人

なお、下条保育所については募集済みです。詳細については、市・社会福祉事務所(☎七-三-一一一内線二一六番)まで。

きれいな選挙を めざし「宣言」

十日町市明るい選挙推進協議会(大島良作会長)では、去る十一月十日、来春の統一地方選挙における明るい選挙推進事業の重点目標について討議を行い、十日町市独自の宣言を発表しました。

宣言

私たちは、来春執行される「統一地方選挙」にあたり、明るくきれいな選挙の推進をめざしてつぎのことを決議し、心を新たに今後運動を積極的に展開することを宣言します。

一、地方選挙は、私たちの生活に密接な政治を担う人々を選ぶ

大切な機会です。私たちは、ここに、あらためて地方自治の意義を十分考え、真にこれからの政治を任すことのできる人を選ぶように努めよう。

また、情実や因縁のからんだ選挙には断固とした態度で臨もう。

二、公職にある者や立候補者などは、選挙区内に対して色々な寄付をすることを禁じられています。しかし、いまだに十分守られていないので「贈らない、もらわない、求めない」の三ない運動を更に徹底させよう。

三、青年層は、無関心層であるといわれていますが、次代を背負って立つ者として、進んで投票に参加することが必要です。家庭での話し合いなどは、青年に与える影響が極めて大きいので、今後あらゆる機会をとらえて青年層に働きかけよう。

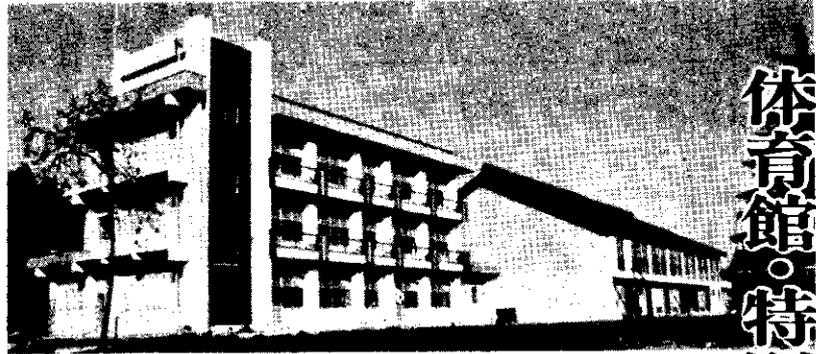


市民体育館開放

冬期時間割(12.1~4.30)

	PM5:30~7:30	PM7:30~9:30
月	籠球・排球	バド・卓球
火	庭球	婦人バレー・排球
水	排球・卓球	バド・籠球
木	庭球	卓球・アーチェリー
金	排球・バド	排球・野球
土	野球	庭球

※第2水曜日後半は青年学級で使用します。



体育館。特別教室棟完成

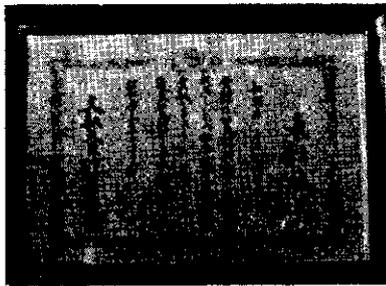
《燈島小学校》

四月から工事が進められていた燈島小学校の体育館と特別教室棟が完成しました。

総工事費約一億五千万円で、音楽室・図書室などの特別教室六室と、バスケットボール一面バドミントン二面がとれる広い体育館です。早速、新校舎での授業がはじまっています。

離職後でも健康管理手帳の交付が受けられます

このたび、労働安全衛生法の一部が改正され、離職後でも、一定の要件に該当すれば「健康



2度目の文部大臣賞に

十日町市公民館が2度目の文部大臣賞を受賞しました。2度の受賞は全国でも初めてです。

11月3日、文部省で表彰式があり砂田文部大臣から田村公民館長に表彰状が授与されました。

管理手帳」の交付が受けられるようになりました。
 「制度と改正のあらまし」
 労働安全衛生法では、離職後の労働者について、職場の業務が原因で発生するじん肺やがんなどの重篤な健康障害を早期に発見するため「健康管理手帳」制度を設けています。
 この制度は、左記に該当する労働者が離職した場合「健康管理手帳」を交付し、離職後も国が費用を負担して定期的に健康診断を実施するものです。
 改正前は「健康管理手帳」の交付を受けるには離職の際に一定の要件を満たしていることが必要でしたが、今回の改正により、離職の後であっても、一定の要件に該当すれば、申請によ

税の相談はお気軽に

*相談事項 所得税、贈与税、相続税などの税務相談、その他苦情相談
 *ところ 市役所二階相談室
 *とき 十二月五日(火) 午前十時~午後三時
 (電話による相談も受けます。 ☎七一一三一一一内線二二九です)
 *担当 税務相談室長岡分室

り「健康管理手帳」の交付が受けられるように改められました。
 交付要件
 ①じん肺法に規定する健康管理区分が三と決定された人。
 ②塩化ビニールを重合する業務に四年以上従事した人。
 ③クロム酸、重クロム酸の製造業務に四年以上従事した人。
 ④ベンジンの製造または取扱業務に三月以上従事した人。
 このほか、ペーターナフチルアミン、三酸化砒素、製鉄用コークス等について、それぞれ従事経験年数が定められています。
 その他、詳細や申請手続については、新潟労働基準局安全衛生課(☎新潟六六一四一六一番)または十日町労働基準監督署(☎二二〇七九番)へ。

博物館資料ありがとうございました《10月分》

- 酒井 久子 (吉田山谷)
- 庭野 利一 (田川町)
- 市村 宗一 (大黒沢)
- 池田 与三 (猿倉)
- 雪害実験研究所 (長岡市栢吉町)
- 大久保 健 (新座)
- 池田 マス (田川町二)
- 太田 貞二 (南鏡坂)
- 島田 靖久 (四日町新田)
- 波間 幸三 (本町五)
- 池田 正巳 (高田町三)
- 阿部 進 (若宮町)
- 田中 昭治 (稲荷町四)
- 池田 豊太郎 (梅沢)
- 庭野 マサエ (田中町)
- 尾身 益雄 (鉢)
- 小林 禎作 (北大低温科学研究所)
- 柳 健精 (美雪町)
- 生越 伸雄 (原)
- 関谷 久一 (津南町赤沢)
- 斎藤 誠一 (村上市警舟文華博物館)
- 池田 幸平 (学校町二)
- 須藤 善作 (中条島)

12月1日から博物館事務室が移転します

十二月一日から博物館の事務室が西本町の新しい建物に移ります。

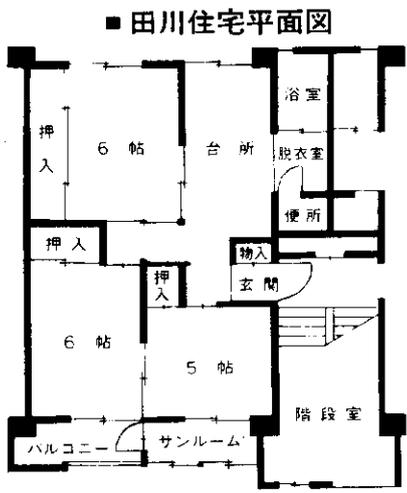
所在地 市内西本町一
 電話 七二五三三

田川市営住宅入居者募集

申し込みは12月15日まで

現在建設中の田川市営住宅(田川町三、中層耐火構造三階建一棟十二戸)は、明年一月中旬に入居できる見込みになりました。これに伴い、入居者をつぎのとおり募集します。

- 募集する住宅及び募集予定戸数 第一種公営住宅 七戸
- 使用料 月二万二千円の予定
- 申込者の資格 ①同居の親族があること(婚約者も含みますが、入居の時点で同時入居ができること) ②収入月額が八万円以下であること(別表参照)



入居資格収入基準

収入基準	年収()内は月収					
	同居親族1人	2人	(標準見帯)3人	4人	5人	6人
81,000円以下	1,945,999 (162,166)	2,269,999 (190,833)	2,631,999 (219,333)	2,975,999 (247,999)	3,277,500 (273,125)	3,577,500 (298,125)

(注) 1 () 内は月額である。
2 本表は収入を得ている人が1人の場合である

新潟県内の最低賃金

新潟県内で働くすべての労働者に適用する新潟県最低賃金をはじめ、各種最低賃金がつぎのとおり決められています。

- ◎卸売業・小売業 一日二千四百円 一時間三百一十円
- ◎食料品製造業 一日二千四百六十八円 一時間三百九十九円
- ◎出版・印刷・同関連産業 一日二千六百二十円 一時間三百二十八円
- ◎木材・木製品・家具・装備品製造業 一日二千六百円 一時間三百二十五円
- ◎機械・金属製品等製造業及び自動車整備業 一日二千五百三十円 一時間三百十七円

償却資産の申告について(五十四年度)

償却資産の所有者は、毎年一月一日現在で、事業用の償却資産を市長に申告することが義務づけられています。新たに申告される方は十二月二十五日まで、に税務課固定資産税係までお出かけください。

今年申告された方は、申告書を送付しますので、五十四年一月一日現在の資産台帳等によって申告してください。

「償却資産とは」
土地及び家屋以外の事業の用に供することができる有形固定資産をいいます。

ただし、つぎのものは対象となりません。

- (1)自動車税、軽自動車税が課せられる自動車等
- (2)貯蔵品である棚卸資産
- (3)耐用年数一年未満の償却資産、または、取得価格十万円未満の償却資産で取得に要した経費の全部が法人税法、所得税法の規定による所得の計算上一時に損金または必要経費に算入されるもの

お問い合わせは、税務課固定資産税係(☎七一一三一一内線二〇五有線五二五一一)へ

今月の納税

固定資産税の納税はお済みでしょうか。第4期分の納期限は11月30日です。

◎出稼ぎのとき、出張のときたばこは市内でお求めください。

統計功労者を表彰

永年にわたり統計活動に功績のあったつぎの事業所・個人が、去る十一月十三日、新潟県自治会館において表彰されました。

- ◎通商産業大臣表彰 吉沢織物 榊 田山整染機
- ◎通商産業官房調査統計部長表彰 高橋房義(吉沢織物機)
- 田山正二郎(田山整染機)
- ◎全国統計協会連合会長表彰 中林勇雄(田中町本通り)
- ◎新潟県統計協会総裁表彰 尾身正作(鉢二) 長野利雄(小泉三) 宮沢竹利(田川町一) 西野繁(千歳町) (敬称略)

飲酒運転の防止を



